

AI時代のホワイトカラー革命：仕事は「作業」から「意思決定」へ

作業
(情報収集・分析・資料化)

90%



意思決定・合意形成

10%



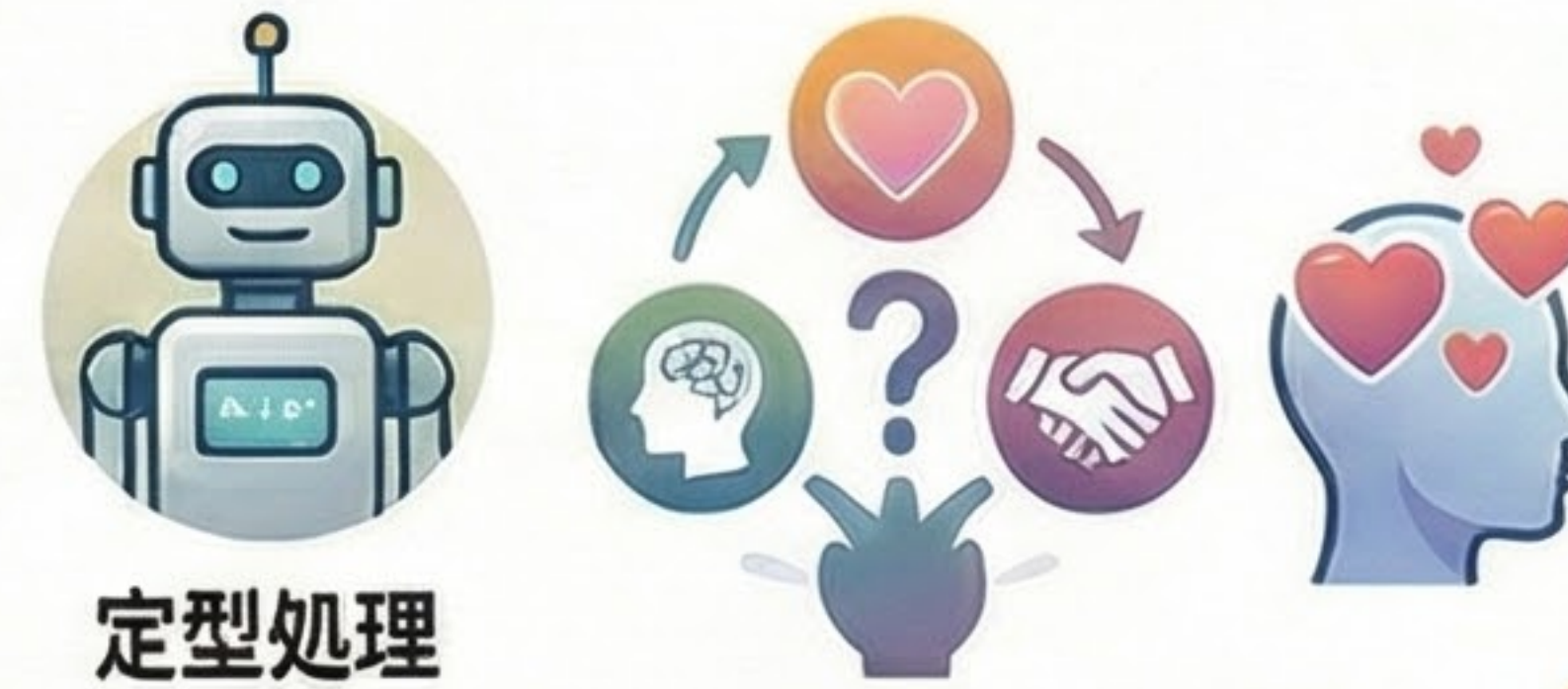
求められるスキルの変化：「予測」から「判断」へ

AIが「予測」を担い、
人間の「判断」の価値が急上昇



AIがデータに基づく予測を安価にするほど、その結果をどう活かすかという倫理的・戦略的な「判断」の価値が高まります。

価値の源泉は、AIが得意な定型処理から人間特有のソフトスキルへ



AIには真似できない共感力、創造性、複雑な交渉といったスキルが、これからのビジネスで最も重要になります。

意思決定・合意形成

75%



スキル領域と主な担い手

AI優位
(自動化・定型)



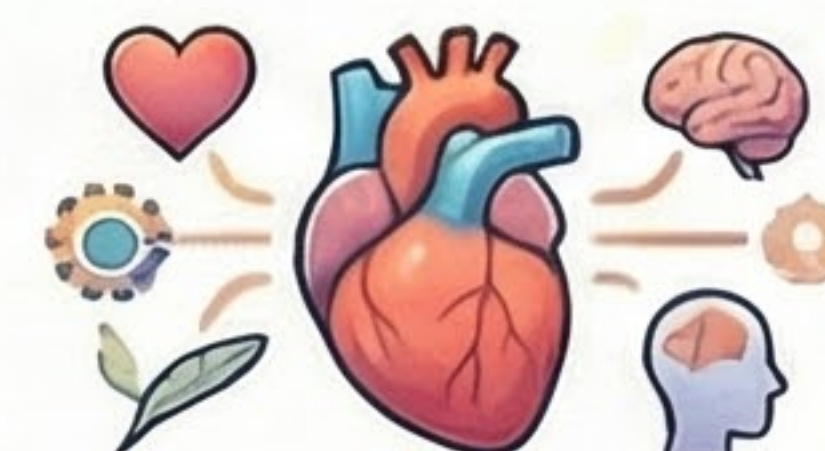
AI: 定型データ処理、
パターン認識、原案作成

協働領域
(ハイブリッド)



AI+人間:
プロンプトエンジニアリング、
AIオーケストレーション

人間優位
(非定型・感情)



人間: 感情的知性(EQ)、
偏見的判断、創造性

作業
(情報収集・分析・資料化)

25%

